

「真庭非常無線通信協議会」の沿革

- H. 10. 04. 01 : 旧北房町にて「北房非常無線通信協議会」が発足。
- H. 10. 05. 14 : 旧北房町と災害時応援協定を締結する。
(「宝くじ」助成金にて、A T V送受信機器類を購入。)
- H. 17. 03. 31 : 5町4村が合併して真庭市が誕生。
- H. 20. 07. 21 : 真庭非常無線通信協議会 と改称して再スタート。
- H. 20. 08. 11 : 真庭非常無線通信協議会 として、社団局 JE4YJJを開局。
- H. 21. 07. 06 : 社団局として、日本アマチュア無線連盟に登録。
- H. 21. 08. 26 : 真庭市と「アマチュア無線による災害時応援に関する協定書」を調印
- H. 23. 11. 24 : VOIP 通信 (WiRES-II)、APRS の 運用を開始しました。
VOIPは、H. 26. 10. 23 より、デジタルモード WiRES-X に運用を変更。
- R. 01. 06. 25 : JR4WR (龍王山)レピータの管理団体として運用を開始しました。
- R. 01. 07. 10 : JE4YJJ-2 APRS デジピータ(龍王山)の常時運用を開始する。
- R. 02. 09. 10 : 常置場所運用の I-GATE 局を社団局(JE4YJJ-10)運用に変更する。